

コンサートをより楽しむために!

音楽公演 関連レクチャー

公演チケットを
お持ちの方は無料!

2018年2月から3月にかけて東京芸術劇場コンサートホールで開催するコンサートオペラvol.5『真珠とり』(2月24日)と芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第4回演奏会(3月3日)の公演関連レクチャー。それぞれの公演チケットをお持ちの方は無料でご参加いただけます。これを聴けば、コンサートがもっと楽しくなる!

コンサートオペラ vol.5 『真珠とり』 公演関連レクチャー

ビゼーの《真珠とり》～前例無き「アヴァン・ギャルド」なオペラの謎を追って～



講師

岸 純信 (オペラ研究者)



日程

2018年1月14日(日) 14:00-16:00



会場

東京芸術劇場 ギャラリー2(5階)

上演機会の少ない名作を取り上げる東京芸術劇場コンサートオペラシリーズ。5回目となる今回は、19世紀フランスの作曲家ビゼーによる傑作オペラ《真珠とり》を取り上げます。《カルメン》の作曲家として有名なビゼーですが、彼のキャリアにおいて《真珠とり》は様式的に非常にユニークな一作でした。なぜそのような作品が生まれたのでしょうか?

オペラ研究家の岸純信氏が前例無き「アヴァン・ギャルド」なオペラの謎を解き明かし、作品の聴きどころについて語ります。



岸 純信

オペラ研究者。1963年生まれ。『音楽の友』『レコード芸術』『ぶらあぼ』『音楽現代』『モーストリー・クラシック』『ハンナ』や公演プログラムに寄稿。CD&DVDの解説多数。NHK『ららクラシック』『オペラファンタスティカ』等たびたび出演。著書『オペラは手ごわい』(春秋社)、訳書『マリア・カラスという生きかた』(音楽之友社)、共著『イタリア文化事典』(丸善出版社)。大阪大学非常勤講師(オペラ史)。新国立劇場オペラ専門委員。静岡国際オペラコンクール企画運営委員。

『芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第4回演奏会』 関連レクチャー

指揮者シズオ・Z・クワハラによる事前レクチャー



講師

シズオ・Z・クワハラ (指揮者)



日程

2018年1月28日(日) 19:00-21:00



会場

東京芸術劇場 シンフォニースペース(5階)

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー(WOA)は、東京芸術劇場が2014年度より行っている若手演奏家育成プロジェクト。4年目となる今回の演奏会では、指揮者にシズオ・Z・クワハラを迎え、バーンスタインの不朽の名作から、藤倉大の新作協奏曲に取り組みます。アメリカゆかりの指揮者クワハラ氏が、演奏会の聴きどころについて語ります。



シズオ・Z・クワハラ

指揮者。1976年、日本人の両親のもと東京に生まれる。10歳でアメリカに移住し、イーストマン音楽院を経て名門エルム大学音楽科にて指揮を学ぶ。2002年、バーモント交響楽団のアシスタント、2004年から2007年まで正指揮者を務める。2006年にはPMFにてゲルギエフのアシスタントを務めるとともに、同年12月に行われた東京国際指揮者コンクールに入選を果たす。2008年第4回ゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクールにて優勝。これを機にヨーロッパでの演奏活動を開始。2009年～2016年まで、ジョージア州オーガスタ交響楽団音楽監督を務めた。

●料金

各回500円(公演チケットをお持ちの方は無料)

※1/14(日)のレクチャーは『真珠とり』、1/28(日)のレクチャーは『芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第4回演奏会』の公演チケットに限る。

●定員

各回50名(先着順、要事前申込)

●お問合せ

東京芸術劇場 事業企画課 教育普及担当 03-5391-2116

www.geikei.jp

主催：東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成：平成 29 年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

●申込み方法

メール seminar@geikei.jp

件名：「音楽レクチャー参加」として下記①～⑥までをメール本文に明記の上、お申込みください。

- ①お名前(ふりがな)
- ②ご所属(もしあれば)
- ③参加されるレクチャー名(「真珠とり」もしくは「WOA」)
- ④「真珠とり」もしくは「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第4回演奏会」の公演チケットの有無
- ⑤返信用メールアドレス
- ⑥当日連絡用の電話番号

こちらからの返信をもってご予約完了となります。

※受信制限をされている方は seminar@geikei.jpからのメールを受信できるよう設定をお願いします。

※お申込み時にいただく個人情報は、本セミナー以外の目的には使用いたしません。